

ねもとやま 根本山いきものふれあいの里

真岡市根本56-11（根本山自然観察センター）

真岡市東部に位置する根本山は、^{ひょうこう}標高165mあり、東側のふもとには、小貝川が流れています。根本山いきものふれあいの里は、約22haの管理地があります。管理地の中は、コナラやくヌギの^{そうきばやし}雑木林、アカマツの林、明るいヒノキの林、そして小さな池が集まった水辺や草地在広がっていて、里山の自然とふれあえるところです。特に、春の桜や秋の紅葉は見事です。さらに、全体で約3キロメートルの^{しぜんかんさつろ}自然観察路が整備されています。観察路沿いには、^{ひょうしき}標識や^{かんばん}案内看板も設置しています。また、見晴らしのいいところに、ベンチやあずまやもあります。

根本山いきものふれあいの里の中心^{しせつ}施設である「根本山自然観察センター」には、季節ごとに見られる動植物の^{てんじ}写真展示や自然情報の^{ていきょう}提供、観察用具の貸し出しなども行っています。また、里山の生き物観察や^{ちようさ}調査、自然の^{めく}恵みを^{そざい}素材に使ったクラフトづくり※1など、一年を通して里山の自然とふれあえる楽しい行事も^{かいさい}開催しています。



案内看板

※1 野鳥をデザインした木製のクラフトづくりは、自然観察センター内のレクチャールームで体験できます。野鳥の木型を^{けず}削ったり、^みみがいたりした後、^ぬ絵の具で色を塗って作ります。ヤスリや絵の具など、^{そろ}道具類はすべて揃っています。体験は無料です。



根本山自然観察センター



自然観察路の様子